

# 伊勢度会地区防犯だより

平成30年 春号

地域安全版・暴力追放版

編集・発行

伊勢度会地区生活安全協会  
伊勢市・玉城町・度会町・南伊勢町  
<http://www.isebouhan.jp/>

## 平成29年 1日警察署長による犯罪抑止及び交通事故防止活動



2017.10.13 大西礼芳さん 伊勢警察署一日警察署長

### 平成29年度 1日警察署長による防犯イベント

平成29年10月13日に伊勢市外宮前から伊勢市駅までの間の外宮参道及びイオンタウン伊勢ララパークにて一日警察署長による広報活動を実施しました。今回の一日警察署長には伊勢市出身の女優、大西礼芳さんをお招きし、チラシの配布や、犯罪抑止及び交通事故防止活動と呼びかけました。

開催日：平成29年10月13日（金）14:15～16:15

場 所：【第一部】外宮参道・伊勢市駅

【第二部】イオンタウン伊勢ララパーク

一日署長：女優 おおにし 大西 あやか 礼芳さん

活動内容：チラシ配布による犯罪抑止及び交通事故防止活動・トークショー

## 「防犯用ホイッスル」の贈呈式を行いました

児童に対する声掛け事案をなくすため、不審者に接したり、身の危険を感じたりした際にホイッスルを鳴らして、周囲に助けを求める趣旨で平成15年から職域安全部会員の県遊技業協同組合伊勢支部の助成を受けて、毎年贈呈しています。

伊勢警察署管内の平成29年中の「声かけ事案」の発生は、40件で昨年より減少傾向にあります。しかし、重大事案に発展するこの種事案には注意を払わなければなりません。事件を未然に防げるようこの「防犯用ホイッスル」が役立てることを期待しています。



開催日：平成29年4月26日（水） 伊勢市 1,032個  
場 所：伊勢市役所 市長公室 玉城町 151個  
贈呈品：防犯用ホイッスル 度会町 63個  
南伊勢町 43個

# 平成29年度 伊勢度会地区生活安全協会 定期総会の開催

## 平成29年度の当協会の理事会・定期総会が開催されました。

平成28年度中に各部会(地域安全・職域安全・金融機関安全・暴力追放・少年健全育成)で特に貢献された方が表彰されました。



### 表彰式の様子



平成29年度表彰者名簿(敬称略)

#### 地域安全部会

##### 防犯功労者の部

- ・中西 武男 (新開防犯パトロール隊)
- ・阿形 米子 (八日市場町防犯パトロール隊)
- ・南 八千代 (度会町子ども安全パトロール員)

#### 職域安全部会

##### 優良防犯組合員の部

- ・植田 幸成 (南三重電気工事協同組合)

#### 金融機関安全部会

##### 防犯功労団体の部

- ・第三銀行伊勢支店 (支店長 廣田 裕)

#### 暴力追放部会

##### 防犯功労団体の部

- ・伊勢市女性団体連絡協議会 早修婦人会 (会長 中村 千鶴子)

#### 少年健全育成部会

##### 防犯功労者の部

- ・松井 秀史 (宇治浦田町防犯委員会)
- ・森岡 弘樹 (南伊勢町青少年指導員協議会)
- ・小田 高博
- ・福田 和幸
- ・有田 善男

開催日:平成29年8月2日(水)  
場 所:伊勢シティホテル

## 三重県防犯協会連合会総会 表彰伝達式の開催



#### ・防犯功労団体の部 伊勢市ひまわり

名 称:三重県防犯協会連合会総会  
実施日:平成29年6月9日(金)  
場 所:メッセウイングみえ

#### ・防犯功労団体の部 日本郵政(株)五ヶ所郵便局

名 称:三重県金融機関防犯協会連合会理事会・総会  
実施日:平成29年7月6日(木)  
場 所:三重県総合文化センター

## 生鮮市場ベリー藤里店にて特殊詐欺防止活動を実施



特殊詐欺対策として、生鮮市場ベリー藤里店で伊勢市自主防犯団体連絡会に加盟しているボランティア団体と警察が連携して特殊詐欺防止活動を実施しました。

実施日:平成29年7月28日(金)  
場 所:生鮮市場ベリー 藤里店

## 還付金等詐欺・特殊詐欺被害防止講話の実施



お年寄りの詐欺被害が増加していることを受け、小俣本町福祉会館で行われた敬老の日の集いの中で還付金等詐欺・特殊詐欺被害防止講話を実施しました。

実施日:平成29年9月8日(金)  
場 所:小俣本町保健福祉会館



## 平成29年 地域安全ポスター

### 最優秀賞3名の作品



三川 巧太さん



中川 優香さん



藤澤 愛美さん

夏休み期間中に伊勢市と度会郡の小中高校生から募集した、「地域安全ポスター」の審査が行われ、236点の中から入賞者が決まりました。今回も沢山のご応募を頂き、ありがとうございました。

審査日：平成29年9月14日(木)  
場 所：伊勢市防災センター

## 平成29年 地域安全推進モデル事業所ポスター



▲最優秀作品



▲優秀作品

- 最優秀賞 世古口 浩紀さん
- 優秀賞 西井 真織さん
- 特別賞 伊勢市ひまわり

(公社)三重県防犯協会連合会などが、地域安全活動モデル事務所を対象に防犯ポスターを募集したところ、32点の応募がありました。三重県警察本部で審査が行われ、32点の応募の中から入賞者が決まりました。

審査日：平成29年12月22日(金)  
場 所：三重県警察本部

## 平成29年 全国地域安全運動モデルポスター・標語及び青パト写真

### ポスターの部



最優秀賞 橋本 紗弥子さん



優秀賞 西井 真織さん

特別賞 伊勢市ひまわり

今年も全国地域安全運動モデルポスター・標語及び青パト写真の募集を行いました。今年もたくさんの応募ありがとうございました。



### 標語の部

#### 優良賞

インターネットを利用した犯罪の被害防止部門  
甘い罠 そのワンクリック ちょっと待て  
橋本 紗弥子さん

暴力団への加入阻止部門  
我が街は みとめません 暴力団への道  
伊藤 順吉さん



## 地域安全カレンダー

平成29年中に募集したポスターの入賞作品を掲載した地域安全カレンダーが完成しました。日頃から防犯・犯罪0を心掛け、みんなで作ろう安全、安心の街！今年もよりよいまちづくりを目指しましょう！



# 平成29年度 地域安全・暴力追放県民大会の開催



## 平成29年度の 地域安全・暴力追放県民大会が開催されました。

式典で行われた防犯功労表彰では、三重県内における防犯活動で特に選抜された団体・個人が表彰され、当協会でも3名が表彰されました。

開催日：平成29年10月3日（火）13:00～  
場 所：津市総合文化センター



(公財)全国防犯協会連合会表彰

### 栄誉金章

伊勢地区少年警察協助手協議会  
少年警察協助手員

藪野 修次さん



(公財)全国防犯協会連合会表彰

### 栄誉銅章

吹上町内安全(防犯)徒歩パトロール隊  
防犯アドバイザー

山本 優さん



中部防犯協会連絡協議会表彰

### 功労者

溝口自主防犯委員会防犯委員

森本 保治さん

## 伊勢まつり会場への出展・地域のみなさまへの防犯意識の啓発



伊勢まつり会場に出展し、まちの安全をまもると共に防犯意識の向上のための活動を行いました。こどもたちには似顔絵コーナーやくじ引きコーナーで楽しんでもらいました。

実施日：平成29年10月8日（日）  
場 所：伊勢まつり会場



## 平成29年度 年末・年始特別警戒取締出発式



年末の交通安全県民運動と年末年始の特別警戒の出発式が伊勢シーパラダイスで行われ、伊勢市長や署員、当協会員、署管内の自主防犯団体員ら約100人が出席しました。

実施日：平成29年12月1日（金） 場 所：伊勢シーパラダイス



## 平成29年度「安全・安心街づくり講演会」の開催

伊勢度会地区生活安全協会では、当協会の暴力追放部会が中心となって、平成7年度から毎年、「安全安心街づくり講演会」を開催しています。平成29年度は約100名の方にご参加いただき、講師として公益財団法人暴力追放三重県民センター専務理事の大内敏敬氏を招き、暴力団等の排除に向けてお話ししていただきました。また、防犯設備協会による最新防犯機器の展示実演と自宅・事務所などの防犯対策を防犯設備士の方からアドバイスがもらえるコーナーを設置しました。

開催日：平成30年2月15日（木） 講師：公益財団法人暴力追放三重県民センター  
場所：伊勢市楠部町159番地1 専務理事 大内 敏敬 氏  
伊勢市防災センター 2階 研修室1 演題：「暴力団等の排除に向けて」



CP錠



カメラ付ドアホン



防犯強化ガラス

## 暴力団追放! 「三ない運動 **プラスワン** +1」の推進

みんなの力で社会の敵、暴力団を追い出し、明るい街をつくりましょう。

### 暴力団を「利用しない」



全てを「金づるにする」  
それが暴力団の姿勢です。

- 暴力団を利用したつもりが、骨の髄までしぼられます。
- 暴力団は、タダでは動かず、法外な金を要求されます。
- 暴力団は、相手が弱い、甘いと見ると、トコトン食らい付き離れません。

### 暴力団を「恐れない」



恐れは「誤ったイメージから」  
恐れることは暴力団を助長させる。

- 暴力団は恐ろしいものではありません。皆で相談し合い、団結して対応しましょう。
- 暴力団を恐れず「存在を許さない」と皆で対決姿勢をもつことです。

### 暴力団に「金を出さない」

金が「腐れ縁の元」  
暴力団を支援・容認することになる

- 暴力団に金を出すことは、結果的には暴力団を認め、資金獲得の手助けをすることになります。
- 暴力団は、一度味を占めると、何回も金を要求し続けてしぼり取るのです。
- 暴力団は自らの遊びや組の活動資金を、常にかぎ回っているカネのための集団です。

### 暴力団と「交際しない」

交際は「暴力団の活動を助長」  
暴力団はあらゆる機会を  
狙って近づいてくる。

- 暴力団と関係すること自体が不当要求のきっかけになることがあります。
- 暴力団と交際していると「暴力団と社会的に非難されるべき関係にある者」とされ、公共事業等から排除されることがあります。

暴力団が恐れているもの、それは、あなたの暴力団を恐れない「**勇氣**」なのです。

# 有事の対応(不当要求対応要領)



## 1 来訪者の チェックと連絡

受付係員又は窓口員は、来訪者の氏名等の確認と用件及び人数を把握して、対応責任者に報告し、応接室等に案内する。

## 2 相手の確認と 用件の確認

落ち着いて、相手の住所、氏名、所属団体名、電話番号を確認し、用件の確認をすること。代理人の場合は、委任状の確認を忘れないように。

## 3 対応場所の選定

素早く助けを求めることができ、精神的に余裕をもって対応できる場所(自社の応接室)等の管理権の及ぶ場所を選ぶ。暴力団等の指定する場所や、組事務所には絶対に出向かないこと。やむをえず出向かざるをえない時は、警察に事前・事後連絡をする。

## 4 対応の人数

相手より優位に立つための手段として、可能な限り相手より多い人数で対応し、役割分担を決めておく。

## 5 対応時間

可能な限り短くすること。最初の段階で「何時までならお話を伺います。」などと告げて対応時間を明確に示すこと。対応時間が過ぎても退去しない場合は、不退去罪での被害届を出す旨を告げて警察へ連絡する。

## 6 言動に注意する

暴力団は、巧みに論争に持ち込み、応対者の失言を誘い、又は言葉尻をとらえて厳しく糾弾してきます。「申し訳ありません」、「検討します」、「考えてみます」などは禁物です。

## 7 書類の 作成・署名・押印

暴力団は「一筆書けば許してやる」などと詫言状や念書等を書かせたがりますが、後日金品要求の材料などに悪用します。また、暴力団員等が社会活動に名を借りて署名を集めることがありますので署名や押印は禁物です。

## 8 トップは 対応させない

いきなりトップ等の決裁権を持った者が対応すると、即答を迫られますし、次回以降からの交渉で「前は社長が会った。お前ではだめだ。社長を出せ、社長が会わない理由を言え」などと喰ってかかれます。

## 9 即答や約束は しない

暴力団員の対応は、組織的に実施することが大切です。相手の要求に即答や約束はしないことです。暴力団員は、企業の方針の固まらない間、勝負の分かれ目と考えて執拗に、その場で回答を求めてきます。

## 10 湯茶の接待を しない

湯茶を出すことは、暴力団員が居座り続けることを容認したことになるかねません。また、湯飲み茶碗等を投げつけるなど、脅しの道具に使用されることがあります。歓迎するお客さんではありませんので、接待は不要です。

## 11 対応内容の 記録化

電話や面談の対応内容は、犯罪検挙や行政処分、民事訴訟の証拠として必要です。相手に明確に告げて、メモや録音、ビデオ撮影をする。

## 12 機を失せず 警察に通報

不要なトラブルを避け、受傷事故を防止するため、平素の警察、暴追センターとの連携が早期解決につながります。

みんなで作ろう 安全・安心のまち

## 伊勢度会地区生活安全協会

事務局 〒516-0016 三重県伊勢市神田久志本町1481-3 伊勢警察署内  
ホームページURL <http://www.isebouhan.jp/>

一市三町と各関係機関・団体・伊勢警察署との連携と御協力のもと、地域の人々が安全安心に暮らせるように、犯罪の防止・少年の健全育成・自治会・老人会などでの防犯講話による地域安全活動の推進等を日々行っております。

みんなHPも見てね!

